

歯科材料 07 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用キャスト用ワックス JMDN 16189000

インレックスライラック

【形状・構造及び原理等】

形状：棒状

成分：パラフィン、植物性ワックス
合成ワックス、着色料

*[参考情報]

該当規格：J I S T 6 5 0 3「歯科インレー鑄造用ワックス」

物理的性質

温度 (°C)	加圧短縮率 (%)	熱膨張率 (%)
	間接法用	
30	1.0 以下	0.2 以下
37	—	0.6 以下
40	50.0 以上	—
45	70.0～90.0	—

*【製造販売業者又は製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売元：日本歯研工業株式会社

住所：〒141-0031

東京都品川区西五反田 5-1-10

電話番号：03-3492-0927

*【使用目的又は効果】

インレー及びクラウン鑄造用ろう型の製作用に使用するワックスである。

*【使用方法等】

(1) 直接法の場合

- ①軟化の方法は、本品の溝のついている面を火炎に向け、火炎が直接あたらないよう、火炎の先端から数cmの位置にかざし、うらがえしながら行ってください。
- ②軟化したら必要量を指先でまとめ、更に表面を軽く火炎にかざし、その後直ちに圧接形成を行ってください。

(2) 間接法の場合

- ①軟化溶融の方法は、本品を直接火炎にかざすことは避け、また容器を用いる場合でもその容器を直接加熱することは避け、必ず間接的に加熱する方法で行ってください。
- ②軟化溶融後にワックスパターンの形成を行ってください。

注1）作業を急ぐ場合は、ワックスカパー・彫刻刀を少しあたためてください。この方法で過剰部分を一時に大きく削去でき、その後の彫刻・形成が容易になります。

注2）刃先は特に鋭いほど本品の本領を発揮します。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ①本材は可燃性であるので、使用の際火傷しないよう注意すること。
- ②本材を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。
- ③使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ④本材は記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑤本材は歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

(2) 重要な基本的注意

- ①本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ②本材又は類似成分の材料に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

*【保管方法及び有効期限等】

*[保管方法]

- ①本材は火気厳禁の冷暗所に保管し、1つの保管庫に大量に保管しないこと。
- ②歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。